

水素社会がやってくる！ みんなで考えるシンポジウム

「脱炭素」と「エネルギー安定供給」、「経済活力の創出」を実現する切り札と目される水素。行政や先進企業の若手リーダー、水素を学ぶ大学生、高校生らパネリストが会場参加者と一緒に「近くやってくる水素社会」について考えます。

日時

令和6年3月22日（金） 16:00～17:30
(15:00～パネル展示)

参加
無料

会場

神戸ポートピアホテル
本館B1 偕楽

定員

100名

事前申込制
(先着順)

申込締切：3月20日(水)

講演

- ◆水素関連施策の動きについて
近畿経済産業局 カーボンニュートラル推進室 内野 薫美 氏
- ◆関西電力の水素社会実現に向けた取り組み
関西電力（株）水素事業戦略室 事業開発グループ 宮崎 公毅 氏
- ◆水素の可能性を広げ、未来を創る
トヨタ自動車（株）水素ファクトリー 技術実証グループ 中村 匡 氏

ディスカッション



兵庫県知事 齋藤元彦

みんなで考える水素社会

兵庫県知事、講演者、水素を学ぶ大学生、
高校生らが参加者によるライブアンケートを基に討論

パネル展示

(15:00～18:00)

県内先進企業や県の取組を紹介
水素焙煎コーヒーも飲める！

見て
知って
聞いて

【主催】 兵庫県
【協賛】 UCC上島珈琲株式会社
【後援】 近畿経済産業局
【お問合せ】 兵庫県企画部総合政策課エネルギー・水資源班
TEL: 078-362-3294

【協力】 神戸市

参加申込

右記QRコードまたは下記URL
からお申込み下さい。

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?acs=r5suiso>



秋田 大介氏（株式会社イマゴト 代表取締役）



- ・神戸市役所環境創造課長とし昨年まで勤務。
- ・再エネ・水素等のエネルギー・脱炭素施策を担当。
- ・「先の世代に希望ある未来を残すために今（イマ）やるべき事（ゴト）がある」、未来の危機への対応を今やるべき事【イマゴト】に取り組むため、産官学民インタープレナー（越境人材）、社会課題を解決するコーディネーターとなり活躍中。

水素社会ってなに？

— 兵庫水素社会推進構想 —

温暖化をはじめ地球環境問題が深刻化する中、新たなエネルギーの選択肢として、「水素」が注目されています。多種多様なエネルギー源から作ることができ、利用段階で二酸化炭素を排出しない究極のクリーンエネルギーである水素。兵庫県では、水素を生活の様々な場面で活用する“水素社会”の実現に向け、取組を進めます。

水素の意義

環境負荷の低減

水素は利用段階で CO₂を排出せず、温暖化対策に貢献。再エネ等を活用することで、トータルでも CO₂フリーのエネルギー源となり得る。

エネルギー供給源の多層化・多様化

水素は再エネ等多様なエネルギー源から製造可能。特定のエネルギーに依存しない多様なエネルギー構造への変革、エネルギー供給の安定化が図れる。

産業振興・競争力強化

水素分野は、成長が見込まれる先端分野であり、関連産業のすそ野も広い。県内に高度な技術力を有する企業も多く、企業集積や新規参入等による地域経済の活性化も期待される。

非常時における安心確保

停電時でも燃料電池や FCV 等を活用して電力の継続供給が可能。災害等の非常時における安心確保に貢献。



県のめざす水素社会の姿 (2050年頃)

環境に優しい脱炭素な社会

CO₂排出量が低減し、温暖化対策に貢献。水素の蓄エネ機能等を活用し、高効率なエネルギー利用が実現

県民の快適で安心な暮らしが守られている社会

燃料電池等の活用により、非常時にも安定的にエネルギー供給ができ、安心な暮らしが実現。エネルギーセキュリティにも寄与

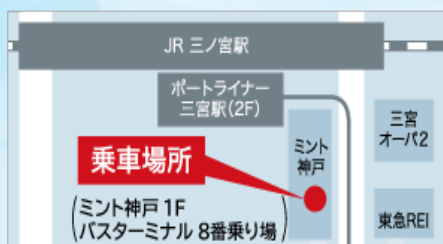
経済の好循環が生まれ、産業や地域が活性化している社会

企業集積や新規参入が促進され、地域経済が活性化

会場案内 神戸ポートピアホテル (神戸市中央区港島中町6丁目10-1)

- ・ポートライナー三宮駅より約10分、
「市民広場(コンベンションセンター)駅」下車、徒歩すぐ

- ・三ノ宮駅からホテル行き
シャトルバスで約20分



●駐車台数に限りがあるため、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。